

# 花咲ける愛の マドリガーレ

ソプラノと羊飼いの詩、アリアンナの嘆き

## Programma

- G.カプスベルガー(ca. 1580-1651)  
〈ほら！起きて。花たちよ〉  
アルベジャータ(チェンバロ・ソロ)  
〈最後のため息よ〉  
〈私の愛の神よ〉  
〈望みが絶たれても〉
- G.カッチーニ(1545-1551)  
〈お聞き、音楽の女神エウテルペよ〉
- G.フレスコバルディ(1583-1643)  
パッサカリヤによる100のバルティータ  
(チェンバロ・ソロ)
- C.モンテヴェルディ(1567-1643)  
〈アリアンナの嘆き〉 他

※都合により曲目が変更になる場合がございます。

2021年

8.27

宮城野区文化センター・パトナホール  
(金) 開演19:00(開場18:30)

全席自由：一般 3500円 / 学生 2000円  
※新型コロナ感染予防対策として、50%以下の座席数に制限させていただきます。

プレイガイド：(株)ヤマハミュージッククリテイリング仙台店、カワイミュージックショップ仙台、宮城野区文化センター  
※4月1日発売開始(宮城野区文化センター Tel: 022-257-1213 のみ5月27日発売開始)

〈予約・お問合せ〉 florilegiodipoesie@gmail.com Tel: 080-2800-8080 (イトウ)

主催：Florilegio di Poesie 後援：河北新報社 Youtubeにて動画公開中



初期のイタリア・マドリガーレでは、まず言葉が重要視され、語られる詩の抑揚や情感の表出を目的とした「レチタール・カンタンド“歌いながら語る”」と呼ばれるモノディー様式が生まれた。

カプスベルガーやカッチーニ、モンテヴェルディはアリアやヴィラネッラの中で愛を語り、嘆き、そして甘美さの中で楽しむ。

カプスベルガーは声に寄り添う楽器の理想としたキタローネ(リュート属の撥弦楽器)のタブラチュアによるアリアを数多く残している。

チェンバロは鍵盤楽器として分類されるが、同時に鳥の羽根の軸で作られた爪が弦を弾く撥弦楽器でもある。

今回、声に寄り添うチェンバロは時にキタローネの深い響きを模倣し、撥弦楽器としての表現領域の中で作曲家たちの理想とした音の世界を探る。歌手はその響きの調和の中で「歌いながらにして語り」様々な愛の花を咲かせようとする。



## ソプラノ 小野 綾子 Ayako Ono

宮城学院女子大学音楽科声楽専攻卒業。ミラノ市立音楽院古楽科修士課程を首席で卒業。ヴァンチ国際バロックコンクールソロ、アンサンブル部門共に第1位。ミラノ国際博覧会、芸術音楽祭、ローマ・バロックフェスティバルにてソリストを務める他、ジャンル・カ・カブアーノが指揮する「カント・ディ・オルフェオ」メンバーとして多数出演。また、スイス・フリブルを中心に招聘公演を行う。一昨年、聖ニコラ大型堂で行われた M.カッツァーティ CD 録音に参加。同年ポーランド・レギョーノボ・バロックオーケストラと共演。国内ではヘンデル(メサイア)、ベートーヴェン(交響曲第9番)等でソリストを務める他、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団メンバーと共演。これまでに声楽を布田庸子、辻裕久、ロベルト・バルコーニ、古典歌曲をアンドレア・ディ・レンツォ、室内楽をなかにしあかね、ロレンツォ・ギエルミ、マラー・ガラッシ、パウロ・リッツィ、アントニオ・フリジェ各氏に師事。古楽アンサンブル(イル・メルロ)、ヘンデルフェスティバルジャパン室内合唱団メンバー。仙台合唱団 Vinculum、岩沼みんなで歌う第九の会、童謡クラブ指導。岩沼市文化事業協会理事。

## チェンバロ 大石 祥之 Yoshiyuki Oishi

東京音楽大学 音楽学科器楽専攻(ピアノ)を卒業、大谷真美子、鷲見加寿子、弘中孝、野島稔に師事。第4回東北ショパン学生コンクール第1位、第10回 摂津音楽祭にて21世紀協会賞、第10回 川崎音楽賞コンクールにて第2位、及びベーゼンドルファー賞を合わせて受賞。ミラノ市立音楽院古楽科にて、チェンバロとフォルテピアノ、クラヴィコードをラウラ・アルヴィーニ、チェンバロをマウリーツィオ・クロッチ、オルガンと室内楽をロレンツォ・ギエルミ、通奏低音をアントニオ・フリジェに師事。ローディ市立音楽院にてマドリガーレを中心としたイタリア初期のバロック音楽をロベルト・ジーニのもとで学ぶ。またエンリコ・バイアーノ、ステーファノ・デミケッリ、ルーカ・グリエルミ、ピエール・アンタイ、ユゲット・ドレフス、トレヴァー・ピノックら各氏によるマスタークラスにて研鑽する。イタリア在中に、平成16年度文化庁芸術家在外研修員。これまでソプラノ歌手マウリーツィア・バラツォーニとの共演「Sentimenti delle parole～言葉の情感フィレンツェから届けられる甘美な癒息カッチーニ歌曲集」、「Lo scherzo ingegnoso dell'Arte ～巧妙な戯れ チェンバロの技巧」、「Emozione travolgente e passione ～抑えがたい情熱」等、イタリアバロック音楽を中心とした公演で好評を博す。仙台青葉学院短期大学、非常勤講師。

【宮城野区文化センターへのご案内】  
JR仙石線・陸前原ノ町駅 徒歩1分  
(公共の交通機関をご利用頂きますようご協力お願い致します)

